

法人（事業所）理念		光あるこどもたちの未来を切り開く			
支援方針		3つの療育 ・脳育・・・脳を刺激する感覚統合療法 ・知育・・・「考える力」を養い学習能力の向上 ・徳育・・・コミュニケーション活動を通した日常生活能力の向上			
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで		送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・心身の健康状態の把握：毎日の体温測定 ・リハビリテーションの実施：姿勢維持の訓練 ・構造化による生活環境：タイムプログラムの活用 ・健康の増進：運動・体軸体操・集団や個別での運動プログラム（サーキット等） ・基本的生活スキルの習得：買い物体験や園外活動（ライフスキルトレーニング） ・自立支援と日常生活充実のための活動：挨拶、基本的日常動作（食事、更衣=指先訓練：ボタン、ファスナー）			
	運動・感覚	・姿勢と運動・動作の向上：SAQ、集団遊び ・身体移動の能力の向上：レクリエーション活動（ハカテ落とし、ドッチボール等） ・感覚補助及び代行手段の活用：カラーバレーペ・イヤーマフ等の活用 ・姿勢と運動・動作の補助的手段の活用：音楽を使ったダンス ・保有する感覚の総合的な活用：体操・リズム等・園外（公園の遊具） ・感覚の特性：特性への配慮、遊具や運動での感覚訓練			
	認知・行動	・感覚や認知の活用：パズル、玩具、五感・バランスを使った遊び ・認知や行動への手がかりとなる概念の形成：ブロック遊び、プログラムの掲示 ・認知への偏りへの対応：適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮（ルールのある遊び、SST） ・知覚から行動への認知過程の発達：製作（粘土、スライム等）、ビジョントレーニング、水遊び ・数量・大小・色などの習慣：視知覚（パズル等）・玩具遊び・学習プリント			
	言語コミュニケーション	・言語の活用と形成：音読、漫画本、会話コミュニケーション ・指差し・身振り・サイン等の活用：物と言葉の一致、気持ちの表出 ・非言語コミュニケーションの活用：指差し、身振り ・受容言語と表出言語支援：気持ちの代弁、個別対応 等 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得：SST、集団療育でのコミュニケーションの向上			
	人間関係社会性	・アタッチメントの形成：スキンシップ遊び 等 ・感覚運動遊びから象徴遊びへの支援：ごっこ遊び、レクリエーション ・自己理解とコントロールのための支援：映画鑑賞、集団活動への参加 ・模倣行動への支援：ビジョントレーニング、ごっこ遊び 等 ・一人遊びから共同遊びへの支援：鬼ごっこ等のルールのある遊び ・集団参加への支援：地域イベントへの参加、苦手意識の軽減、分かりやすいルールの説明			
家族支援		・子どもの発達状況や特性に合わせた相談援助 ・子育ての困りごとへの相談援助、情報提供 ・保護者同士の交流の機会提供		移行支援	・インクルージョンを推進 ・将来を見据えた目標や支援内容設定 ・併用利用先や学校等との情報共有や支援のすり合わせ ・相談援助や情報提供
地域支援・地域連携		・行事や職場体験の受け入れ等地域住民との交流 ・相談事業所、福祉サービス事業所との支援の連携 ・併用事業所や学校との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助		職員の質の向上	・キャリアアップ研修、専門研修、課題別研修への派遣 ・虐待防止・身体拘束の研修への派遣や内部研修の実施 ・法人・事業所の運営に関わる資格取得への派遣
主な行事等		4月：開所 5月：課外活動（ライカム） 6月：ゴーダック（施設見学） 7月：水遊び・遠足 8月：水遊び・親子交流・ボウリング・カレーパーティー・縁日 10月：ハロウィンパーティー 11月：運動会 12月：クリスマス会 1月：初詣・ドルフィン 2月：遠足 3月：防災訓練			